

第 I 期金沢マラソンPR隊 活動報告書

1. 目的

国内外のマラソン大会にて金沢マラソンTシャツを着て大会開催をPRする。

2. 調査対象期間

平成25年10月～12月

3. 隊員数 210名

年齢別内訳

(人)

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
男性	5	23	37	38	14	7	124
女性	6	10	34	17	15	4	86
合計	11	33	71	55	29	11	210

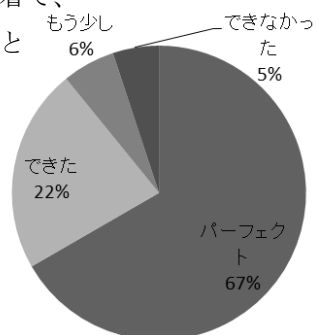
地区別内訳

(人)

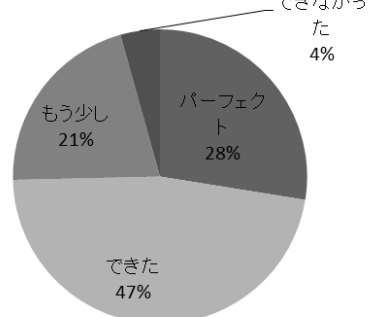
	市内	市外	県外	合計
男性	73	33	18	124
女性	59	23	4	86
合計	132	56	22	210

4. 任務達成度（自己評価）※調査人数138名/210名中

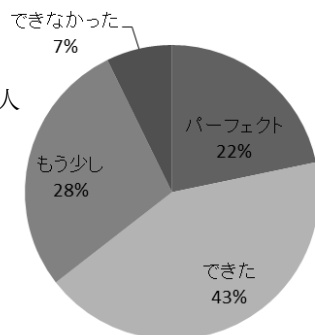
①金沢マラソンTシャツを着て、マラソン大会に参加すること



②日頃の練習や、日常生活においても積極的に着用すること



③金沢マラソンの開催日、制限時間、参加人数等の開催概要を広くPRすること



5. 参加したマラソン大会（平成25年10月～12月）

※調査人数138名／210名中

開催日	大会名	人数	開催日	大会名	人数
10/6	福井マラソン	20	11/3	京都丹波ロードレース	1
10/6	津幡町継走マラソン	1	11/10	揖斐川マラソン	17
10/13	ほたるいかマラソン	4	11/10	金沢市民マラソン	43
10/13	健康ランニング大会	1	11/17	高岡万葉マラソン	12
10/13	新潟シティマラソン	3	11/17	扇状地マラソン in 入善	9
10/13	津幡リレーマラソン	1	11/17	大井競馬上 競場 RUN	2
10/14	小松健勝マラソン	1	11/17	神戸マラソン	13
10/20	四万十川ウルトラマラソン	2	11/17	奥城ふれあいマラソン	1
10/20	金沢百万石ロードレース	12	11/17	長崎ベイサイドマラソン	2
10/20	萩・石見空港マラソン	1	11/23	大田原マラソン	2
10/20	野々市じょんがらの里マラソン	8	11/23	河北潟一周駅伝競争大会	1
10/20	能登島珠洲ウルトラマラソン	4	11/24	つくばマラソン	6
10/20	大町アルプスマラソン	1	11/24	富士山マラソン	4
10/27	柏崎マラソン	4	12/1	NAHAマラソン	6
10/27	河原駅伝	1	12/8	お伊勢さんマラソン	2
10/27	CYORランニング大会	2	12/8	奈良マラソン	10
10/27	大阪マラソン	35	12/8	守山マラソン	4
10/27	軽井沢リゾートマラソン	1	12/8	青島太平洋マラソン	2
11/3	菊花マラソン	10	12/8	東山三十六峰マウンテンマラソン	3
11/3	湘南国際マラソン	5	12/8	ホノルルマラソン	9
11/3	松任ロードレース	3	12/15	鈴鹿シティマラソン	1
11/3	下関海響マラソン	4	12/15	防府読売マラソン	1
11/3	大阪淀川市民マラソン	2	12/20	大阪城フライデイナイトラン	1
11/3	あいの土山マラソン	2	12/23	宝塚ハーフマラソン	1

延べ人数 281

6. PRの成果やエピソードなど

- スタート地点に早くから並び、他のランナーに大会の開催概要等をPRできた。
- フェイスブックに金沢マラソンTシャツを着て大会に参加した写真をアップすると、リアクションが大きかった。
- マラソン会場で地元のランニングチームと積極的にコミュニケーションをとり、金沢マラソンの開催をPRできた。
- トレーニングジムで金沢マラソンTシャツを着ているとよく声をかけられた。
- ウルトラマラソンでは、ゆっくり走る分、他のランナーと並走しPRできた。
- 県外出張時は、朝ランはもちろん職場のプレゼン時にもTシャツを着用した。
- 個人のブログで金沢マラソンTシャツを着た写真をアップすると、友達申請が届いた。
- 職場に金沢マラソンあぶらとり紙をぶら下げ、お客さんの目につくよう心がけている。
- 大会前日の立食会に金沢マラソンTシャツ着用で参加したところ、他ランナーに声を掛けられ、PR効果を感じた。
- フェイスブックで金沢マラソンTシャツを着た写真をプロフィール写真にし、他ユーザーの目につくようにしている。

7. 金沢マラソンPR隊としてマラソン大会に参加し、運営や応援等で感じたこと

- Tシャツを見て「金沢マラソン頑張れ」と声援をもらえ、励みになった。
- 金沢マラソンPR隊同士で声を掛け合うことができ、楽しんで走ることができた。
- ゴール後に名前と参加県を呼んでくれたことがうれしかった。
- コース後半での沿道からの応援はとても励みになる。
- 「～県からようこそ」と書かれた旗があり、地元県のものを見つけるとうれしかった。
- 子ども達がハイタッチをしてくれたことが大変励みになった。
- 完走証は後日発行され、裏面には開催地の落ち葉が貼り付けてあり温かみを感じた。
- スタッフが常に笑顔で拍手をくれたことに感動した。
- 雨天の場合は屋根があるランナーの待機場があるといい。
- ゴール後は暖かいホールで着替えができたため、体が冷えなくてよかった。
- 沿道の応援や太鼓が、走っていて遠くまで聞こえると励みになる。
- スタートからゴールまで応援が途切れなかったことに感動した。
- 受付でゼッケンとあわせて地元小学生からの応援メッセージが入っていて大変嬉しかった。

8. 金沢マラソンをより広くPRするためのご意見・ご提案等

- 金沢マラソンPR隊は、個人よりも何人かでまとまって走った方が、目立ってPR効果があるのではないか。
- ゲストランナーを早い段階で決定しPR大使に任命すると集客効果があるのではないか。
- 複数人の金沢マラソンPR隊でマラソンやウォーキング等のイベントに参加し、PRしてはどうか。
- 参加者とその家族が楽しめるように、プログラムに抽選券や施設割引券をつけてはどうか。
- 金沢マラソン公式ホームページにコースの魅力が伝わるような写真や給食内容を載せてはどうか。
- 金沢マラソンPR隊が地方の大会に参加した際に、チラシ等を配布するブースを設けPRしてはどうか。
- ナイトラン等のマラソン教室が好評であるため、機会や場所を増やし地元ランナーを増やすことで盛り上げていってはどうか。
- 金沢マラソンPR隊でAKB48のフォーチュンクッキーを踊り、動画をアップするのはどうか。
- 金沢マラソンPR隊が複数人で沿道から他ランナーを積極的に応援するような試みがあってもよいのではないか。
- 金沢マラソンPR隊のTシャツに開催日も入っていると伝わりやすいのではないか。
- 「ひやくまんさん」を金沢マラソンPR隊に任命する事で、ランナー以外の方にも広くPRできるのではないか。